



令和6年度敬老記念品授与式

9月13日に、心和園多床室面会室において、敬老記念品授与式が開催されました。今年度の敬老記念品授与式は、厚岸町の敬老祝金対象の方々に、心和園面会室にお集まりいただき、ご家族にも参加していただきながら開催させていただきました。

黎 明

厚岸町立特別養護老人ホーム
心和園
広報委員会発行

今年度の敬老祝金対象の方々は、米寿（88歳）の方が5名、白寿（99歳）の方が2名、仙寿（100歳以上）の方が2名でした。感染対策のため、参加者は敬老祝金対象の利用者様、そのご家族様に限定させていただきました。また、敬老記念品授与式に際して、町内にお住まいの堀部禮子様よりお花の寄贈をいただきました。この場をお借りし、お礼申し上げます。



火災を想定した避難訓練を行いました

9月25日に火災を想定した避難訓練と消火器訓練を実施しました。避難時に利用者の皆様も参加しました。また、地域の自治会の皆様にも参加にご協力いただきました。消防職員の方からの総評では、出場所を応援職員へ確実に伝達すること、寝たきりの状態の方が多くいらっしゃるの自治会や消防署職員が到着する前に少しでも多くの人を避難させてほしいこと、避難終了後の最終確認者を明確にしてほしいことなどを伝えていただきました。今後も定期的な訓練を実施することで、有事に迅速な対応ができるよう備えていきます。



予防接種について

インフルエンザワクチン、新型コロナウイルスワクチン、肺炎球菌ワクチンの接種を今後予定しております。協力病院の医師の往診時に合わせて日程調整しますが、接種希望について、改めて確認させていただければと思います。今回黎明に同封しております同意書に、ワクチン接種の希望の有無について記載いただいた上、返信用封筒にてご返答いただければと思います。なお、肺炎球菌ワクチンにつきましては、今年度の接種が対象となられている方のみ送付しています。



入所者様のお元気な様子をお伝えします



編集後記

広報を担当しています心和園生活相談員の本庄です。10月となり、寒さを感じる日が多くなってきました。さて、秋となりましたが、紅葉を楽しむ『紅葉狩り』というのをご存じかと思えます。日本に現存する最古の和歌集である『万葉集』にも『紅葉』や『黄葉（もみち）』という言葉が出てきます。色づいた紅葉を眺める紅葉狩りは約千二百年前の奈良時代からあったようです。ただ、この当時の人々にとっては、紅葉の赤色に、人の儂さやが訪れる冬の寂しさや、『紅葉を愛でる』というよりも、紅葉の後に散る葉をわが身と重ねていたといわれています。現在ののように、紅葉を楽しむというのは、江戸時代に旅行ブームが起きたのがきっかけだそうです。また、『狩り』という言葉はもとが獣を捕らえる意味でしたが、時の流れとともに、果物を採る、紅葉や草木を眺めるという意味で使われるようになっていっています。

行事ナツプ♪



★敬老記念品授与式★

敬老記念品授与式に参加された皆様の様子をお伝えします。敬老祝金とお祝いの品を贈らせていただいた後には、記念の写真も撮らせていただきました。皆さん素敵です。

★誕生会（多床室）★

9月の誕生者の皆様です。皆さん今後もお元気に過ごしていただければと思います。

